



JPI催しのご案内

2015
11

公益社団法人日本包装技術協会

【研究会参加方法変更のご案内】

※平成28年1月より月例研究会の紙面でののご案内を廃止させて頂く予定です。それに伴いまして、研究会へのお申し込み方法はホームページからとさせて頂く予定です。お申し込み方法等の詳細が決まり次第、ご連絡させて頂きます。

開催要領

会場 公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

日時 平成27年11月26日(木) [第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00

参加費 JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,240円(1部会、税込)

第1部 第210回生活者包装研究会

13:15~15:00

【テーマ】食品表示基準、栄養成分表示の策定をめぐって

平成25年6月に、内閣府消費者庁の管轄する食品表示法（平成25年法律第70号）が制定され、食品を摂取する際の安全性及び一般消費者の自主的かつ合理的な食品選択の機会を確保するために、食品衛生法、JAS法及び健康増進法の食品の表示に関する規定を統合して食品の表示に関する包括的かつ一元的な制度を創設することとなった。その施行期日は、平成27年4月1日とされ、この4月1日には具体的な方法を定めた食品表示基準が消費者庁から通知されている。食品表示基準は、基本的に「食品衛生法」、「JAS法」、「健康増進法」の3法に基づく基準を統合したものであるが、主に下の点について変更を行っている。

- ① 加工食品と生鮮食品の区分の統一
- ② アレルギー表示に係るルールの改善
- ③ 栄養成分表示の義務化
- ④ 栄養強調表示に係るルールの改善
- ⑤ 原材料名表示等に係るルールの変更
- ⑥ 販売の用に供する添加物の表示に係るルールの改善
- ⑦ 通知等に規定されている表示ルールの一部を基準に規定
- ⑧ 表示レイアウトの改善
- ⑨ 新たな機能性表示制度の創設

主に、この食品表示基準の策定の流れ、栄養成分表示について概説する。

【講師】女子栄養大学栄養学部実践栄養学科・教授

山田和彦氏

【コーディネーター】(株)旭紙工 業務部 マネージャー 包装専士

浦川英三氏

凸版印刷(株) 事業開発・研究本部 総合研究所 事業開発研究所 課長 包装管理士

山田孝志氏

第2部 第88回包装情報研究会

15:15~17:00

【テーマ】包装容器開発へのCAE適用事例

近年、包装容器のさらなる軽量化や開発期間の短縮が求められています。また、商品の魅力としてのユーザビリティ向上が競争の鍵となってきました。そのような現状にあって、コンピュータ上でバーチャルな試験をおこなうCAEが注目されています。金型を発注する前に、

設計の初期段階で包装容器の性能を予測し、最適な設計を目指すことができるようになりました。今回は、包装容器開発へのCAE適用事例とCAEを導入するにあたっての課題について紹介いたします。

【講師】アルテアエンジニアリング株式会社 第2営業部 アカウントマネージャー

渡部高史氏

【コーディネーター】キッコーマン食品(株) 商品開発本部 設備開発部 容器包装開発チーム チームリーダー 包装管理士

桑垣博美氏

(株)スマイル 包材事業部 業務統括担当 部長

河上雅彦氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

11月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXして下さい。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

11 月度の見学会はございません。

第53回全日本包装技術研究大会

【福岡大会】～開催のご案内～

- 【主催】公益社団法人日本包装技術協会
【後援】経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛省・特許庁・
日本商工会議所・(公財)日本生産性本部 他
【期日】平成27年11月19日(木)～20日(金)
【会場】電気ビル共創館
【発表件数】65件(予定)
【発表内容】包装又は包装資材に関する研究 / 新技術・新システム・新素材の紹介 / 廃棄・リサイクルの容易性 /
包装の現場における改善・合理化の事例 / 省力・省資源・コスト低減の事例など
【部会】①包装資材部会 ②食品包装部会 ③生活者包装部会 ④医薬品包装部会 ⑤化粧品包装部会 ⑥輸送包装部会
⑦電気機器包装部会

聴講者募集用パンフレットは10月中旬に完成する予定です。詳細は事務局にお問い合わせ下さい

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:小橋 TEL:03-3543-1189 e-mail:kobashi@jpi.or.jp

軟包装の知識について短期習得を目指す

第32回フレキシブルパッケージコース

- 【開催日】平成27年11月13日(金) 10:00～16:30
【会場】(公社)日本包装技術協会A会議室
【講師】下山田包装技術事務所 所長 下山田 正博 氏(包装管理士) 【定員】40名
【参加費】会員20,520円(消費税・テキスト代込み) / 一般32,400円(消費税・テキスト代込み)

◆受講のお勧め◆

フレキシブルパッケージ(軟包装材料)は、プラスチックフィルム、紙、金属箔などを原材料として製造される柔軟性のある包装材料である。これらは食品、医薬品などの内容物を直接包装するため高度な品質保持機能や安全・衛生性が求められる包装材料である。この講座は、フレキシブルパッケージの企画、開発、製造、などに携わる方々を対象とし、フレキシブルパッケージ技術の根幹となる包装設計を行うための基本的な知識を短期間で習得できるようにプログラム致しました。この機会に関係各位お誘いあわせのうえ、ご参加ください。

専用パンフレットにてお申し込み下さい。HP (<http://www.jpi.or.jp>) からご確認頂けます。

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 e-mail:satou@jpi.or.jp

平成27年度静岡県包装研究会

開催要領

- 日時 平成27年11月6日(金) 13:00～16:10
会場 静岡県男女共同参画センター「あぜれあ」
第一研修室 静岡市駿河区馬淵1-17-1
参加費 (公社)日本包装技術協会 及び
(一社)静岡県紙パルプ技術協会会員の方無料
一般の方: 1講演につき 3,240円
定員 80名 *先着順となります

《第1部》

13:00～14:30

【テーマ】美粧パルプモールドについて

【講師】ダイナパック(株) 開発本部

カスタマーソリューションセンター・部長代理 川瀬 公基 氏

《第2部》

14:40～16:10

【テーマ】包装改善事例

【講師】アイパック(株) 梱包設計部

部門統括補佐

川添 健一 氏

専用パンフレットにてお申し込み下さい。HP (<http://www.jpi.or.jp>) からご確認頂けます。

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 e-mail:satou@jpi.or.jp

【個人情報の取扱いについて】

- 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
- 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>